

種目名	理科	選定替えの有無	有・無	選定発行者名		従来の発行者名	東京書籍
-----	----	---------	-----	--------	--	---------	------

発行者 観 点		東京書籍	大日本図書	学校図書	教育出版	啓林館
1 学習指導要領との関連		探究に直結した言語活動の場面が設定されており、協働的に学習する過程を通して、科学的な見方・考え方を働かせながら、思考力・判断力・表現力を育成できるように編集されている。	事物・現象や日常生活との関わりを分かりやすく明示することで、学びに向かう力を高め、見通しをもって科学的に探究する力の育成が図れるよう編集されている。	課題を解決するための見方・考え方が明確に示されており、見通しをもって学習に臨むことができるように編集されている。主体的に学ぶことができるように、探究の流れが分かりやすく編集されている。	理科の考え方や見方を例示することで、主体的・対話的に進めやすいように工夫してある。実験・観察をとおして知識・技能の習得、科学的に探究する力の育成が図られるように編集されている。	科学と日常生活との関わりを意識して編集されている。対話場面を効果的に設定することで、思考力・判断力・表現力を育てられるよう工夫されている。
2 「あいちの教育の基本理念」との関連		日本の優れた研究や技術、それに関わる人物を紹介する記述が充実しており、世界に視野を広げられると共に、キャリア教育にもつながる編集をしている。	暮らしの中の科学技術に関する資料が充実しており、学ぼうとする態度が養われるように工夫されている。職業についても紹介されており、将来の生き方につなげられるように工夫がされている。	学習内容と日常生活や職業等の関連を多く紹介することで、学習内容を将来の生き方や職業等につなげられるように工夫されている。	科学者や科学の話題を紹介する記述が充実しており、現代科学と実生活や、伝統文化を関連付けることで、科学を学ぶ意義や有用性を実感し、社会に生かすことができるように工夫されている。	日常生活や実社会と関連した科学技術の題材を取り上げることで、科学を学ぶ有用性を実感し、学習を社会に生かすことができるよう工夫されている。
3 内 容	(1) 内容の選択	身近な事象・現象について考えさせる場面を設け、主体的に取り組めるよう工夫されている。冒頭部分に、自分の課題として、目的意識をもって学習に取り組むことができるように工夫されている。	身近な事物・現象と関連した観察・実験を行う場面を設定し、目的意識をもって主体的に探究を進め、思考力、判断力、表現力が養えるように構成されている。	身近な事象の中から日常生活と関連した課題を取り上げることで、主体的に探究する態度や思考力・判断力・表現力を養える内容が選択されている。	身近な事物・現象と関連させた観察・実験を通して、自ら追求しようとする意欲や、科学的に探究しようとする態度が向上するように構成されている。	身近な事象と関連した観察・実験を通して、基礎的・基本的な事項を身につけ、思考力・判断力・表現力を養えるような内容が選択されている。

	(2) 内容の程度	東京書籍 各章の配列や関連づけが適切である。ゆとりをもって学習が進められるように、指導計画が考えられている。各章のはじめに既習事項がまとめられ、学習の定着を図っている。	大日本図書 各節における探求の流れを明示することで、見通しをもって学習できるように工夫されている。単元末のまとめや単元末問題を活用し、個々の実態に合わせて学習できるように配慮されている。	学校図書 観察・実験の結果と考察がとても詳細にまとめられており、分かりやすい。二次元コードのリンク先で、確認問題に取り組めるなど、個に応じた学習ができるように配慮されている。	教育出版 学習した内容が実生活の中で活用されている例を示したコラムが充実しており、科学を学ぶ有用性を実感できるように工夫されている。	啓林館 探究活動において重視する項目が示されており、発達段階に応じた学習ができるように配慮されている。社会や未来に広げる読み物が充実し、科学の有用性を実感できるように工夫されている。
	(3) 内容の構成	観察・実験の行いやすい時期を加味した編集がされていて、各章の配列や関連付けが適切である。デジタルコンテンツと連携した補充的・発展的な内容が学習状況に合わせて扱えるように工夫されている。	単元の配列は、既習内容との関連や学習時期に配慮された単元配列となっている。基礎的・基本的な学習内容が整理・確認でき、発展的な内容は学習段階と関連付けて扱えるように配列され、分量も適切である。	単元の配列は、既習内容との関連や学習時期に配慮された単元配列となっている。学びの過程を示すことで、探究するために必要な資質・能力の育成ができるように工夫されている。	各章の配列や関連づけが適切である。ゆとりをもって探究的な学習が指導できる内容で構成されており、生徒の負担とならないように配慮されている。	各章の配列や関連づけが適切である。基礎から応用まで、学習内容の定着と高校とのつながりを意識することで、興味・関心が高められるように工夫され、分量も適切である。
4 表記・表現及び使用上の便宜等		安全のためのマークや注意が赤字で示されている。対話的な学びを喚起するイラストや探求の流れをフローチャートで示すなど、見通しをもって活動ができるよう工夫されている。	観察・実験の方法が適切に示されている。注意事項が目立つように示されるなど、安全面に配慮されている。写真などの資料を活用し、単元冒頭には今後の学習内容が明示されている。	危険防止が必要な箇所を目立つマークと赤字で示し、廃液の処理などの環境への配慮を育成するための注意事項も合わせて示されている。観察・実験の手順が写真付きで示されており、危険防止に役立っている。	実験の手順が「基礎技能」として記述され、注意事項をマークと赤字で示すなど安全面に配慮されている。単元冒頭では既習事項を確認し、発展では今後の学習が意識されるように工夫されている。	観察や実験を行う際に、どのような技能が必要となるか、各内容に応じて適宜写真やイラストを交えながら掲載しており、器具の操作等の習得が行いやすくなるように工夫されている。
5 印刷・造本等		透明度の低い用紙や紙面の工夫により読みやすい。造本は堅牢で開きやすくなっており、A4 スリム判で見やすく軽量化がなされている。	印刷が鮮明で、見やすい紙面となっている。開きやすく、中央部分がよく見えるように製本されている。	印刷が鮮明であり、目に優しく、読みやすい紙面になっている。軽量化が図られ、ホワイトボードになる紙面を用いて、話し合い活動の際に活用できるようにになっている。	文字サイズの工夫など配慮がされている。A B判が採用され、ゆとりある紙面を活かして読みやすいレイアウトを実現している。	写真やイラストが鮮明で、行間が広く、書き込みスペースを設けるなど、レイアウトの工夫がされている。A B判が採用され、造本は堅牢である。